

「地域福祉計画」に関するアンケートのお願い

日頃から障害者福祉施策に対しご協力をいただき、ありがとうございます。
さて、東村山市では福祉施策の基本的な方向を示すものとして、平成24年度より第4次地域福祉計画（障害者福祉計画を含む）をつくり、取り組んでいるところです。
この計画の期間は平成29年度までのため、現在、次期計画を作成する準備を進めています。

このアンケートは、障害者福祉に関することを中心にご意見をお聞かせいただき、次期計画へ反映させていくためのものです。現在の計画をつくる際にもアンケートを行わせていただき、その結果は障害者福祉の主要施策を定めることなどに活用させていただきます。

今回アンケートをお願いする方は、障害のある方から無作為に選ばせていただきました。無記名であり、お答えいただいた内容はすべて統計的に処理しますので、個人が特定されることはなく、本アンケートの目的以外に使用することはありません。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年11月

東村山市長 渡部 尚

ご記入にあたってのお願い

- 質問の中で「あなた」とは、このアンケート票が送られた宛名の方（ご本人）をさしています。お答えいただく方はご本人ですが、ご本人がお答えになるのがむずかしい場合には、ご家族の方や支援者の方、成年後見人などがご本人の意向を考慮してお答えください。
- 住所、氏名を記入する必要はありません。
- 質問によっては回答する方を限定しているものもありますので、質問の順にお答えください。
- ご記入はボールペン、万年筆、鉛筆などで、黒または青色でお書きください。
- お答えは、あなたのお考えに最も近いと思われる回答を、指定された数だけ選び、その番号を○で囲んでください。
- 「その他（）」に○をつけたときは、（）内に具体的な内容をご記入ください。

ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れて、

12月〇日（〇）までに 郵便ポストに投函してください。（切手は不要です）

この調査に関してのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

東村山市役所 健康福祉部 地域福祉推進課

TEL. 042-393-5111 / FAX. 042-394-7399

問1 このアンケートにご記入いただく方はどなたですか。(1つに○)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 本人 | 3. 家族や支援者が本人の意向を考慮して記入 |
| 2. 家族や支援者が本人に聞いて代筆 | 4. 成年後見制度による後見人が記入 |

…………… あなたご自身についてうかがいます ……………

問2 あなたは何歳ですか。(あなたとは、障害のある方ご自身のことをいいます)

平成28年12月1日現在で満 歳

問3 あなたの性別は。(1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問4 あなたの愛の手帳(療育手帳)の程度は次のどれですか。(手帳を見て1つに○)

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 1度 | 2. 2度 | 3. 3度 | 4. 4度 |
|-------|-------|-------|-------|

問5 あなたは、身体障害者手帳、または精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(1つに○)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 身体障害者手帳を持っている |
| 2. 精神障害者保健福祉手帳を持っている |
| 3. 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳の両方を持っている |
| 4. どちらも持っていない |

問5-1 (問5で「1」または「3」とお答えの方へ) あなたの身体障害者手帳に書いてある障害の種類は次のどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 視覚 | 7. 心臓機能 |
| 2. 聴覚・平衡機能 | 8. 呼吸器機能 |
| 3. 音声・言語またはそしゃく機能 | 9. じん臓機能 |
| 4. 上肢機能、下肢機能 | 10. 肝臓機能 |
| 5. 体幹機能 | 11. ぼうこう・直腸・小腸機能 |
| 6. 脳原性運動機能、脳性まひ | 12. 免疫機能 |

問6 あなたは、下記の選択肢のいずれかに当てはまりますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1. 介護保険の要介護認定を受けている
- 2. 難病（特定疾患）認定を受けている

問6-1 (問6で「2」をお選びの方へ)
病名は何ですか。(病名を直接ご記入ください)

..... あなたの生活についてうかがいます

問7 あなたの現在のお住まい(生活の場)はどこですか。12月1日現在病院に入院中で、入院期間が6か月未満の方は、入院する前のお住まいについてお答えください。

(1つに○)

- 1. 持ち家(一戸建て)
- 2. 持ち家(マンション)
- 3. 民間借家(アパート、マンション、一戸建て、社宅など)
- 4. 公営住宅(都営住宅など)
- 5. 公団・公社の賃貸住宅
- 6. グループホーム
- 7. 福祉施設
- 8. 病院に長期入院中(6か月以上)
- 9. その他()

問8 現在、どなたと一緒に暮らしていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. ひとり暮らし
- 2. 配偶者(妻・夫)
- 3. 子ども
- 4. 子どもの配偶者
- 5. 父
- 6. 母
- 7. 祖父母
- 8. 兄弟・姉妹
- 9. 孫
- 10. おい・めい
- 11. その他の親族
- 12. 友人など家族以外の人
- 13. グループホームや施設の職員・仲間
- 14. その他()

とい
問9

あなたの世帯のおもな収入源は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|------------|
| 1. あなたご自身の給与・賃金 | 6. 年金 |
| 2. あなた以外の家族の給与・賃金 | 7. 手当 |
| 3. 作業所等の工賃 | 8. 生活保護 |
| 4. 事業収入(自営業や農業などの収入) | 9. 仕送り |
| 5. 財産収入(利子や家賃などの収入) | 10. その他() |

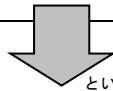
とい
問10

あなたは、現在の生活で困っていることがありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------|-----------------|
| 1. 身の回りの世話や支援をしてくれる人がいない | |
| 2. 自立して生活するための住宅(持ち家、借家等)がない | |
| 3. 保証人がいない等の理由で賃貸住宅への入居ができない | |
| 4. 自分の希望に合った福祉サービスがない | |
| 5. 利用できる福祉サービスの量が十分ではない | |
| 6. 受けたい学校教育の環境(選択肢)がない | |
| 7. 働けない(職業に就くことができない) | |
| 8. 就ける職業が限られる | |
| 9. 仕事が長続きしない | 10. 十分な収入が得られない |
| 11. 医療費の負担が大きい | 12. 医療機関が近くにない |
| 13. 自身の体調がよくない | |
| 14. 資金や借家等の問題で、障害に合った住宅改修ができない | |
| 15. 趣味や生きがいを持ってない | |
| 16. 生活する上での相談がしにくい、必要な情報が得にくい | |
| 17. 人とのコミュニケーションがうまくとれない | |
| 18. 友人がいない | |
| 19. 金銭管理がうまくできない | |
| 20. 契約手続きがうまくできない | |
| 21. 外出する機会や場所、手段が限られる | |
| 22. 街なかで困っていても周りの人が助けてくれない | |
| 23. 障害が原因で特別な目で見られたり、差別を受けたりする | |
| 24. その他() | |
| 25. 特に困っていることはない | |

問13-1 (問13で1つでも「2」か「3」とお答えの方へ) 支援を受ける上で問題となっていることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

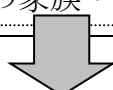
1. 支援してもらうことに気を遣う
2. 支援者の精神的な負担が大きい
3. 支援者が体力的にきつい
4. 支援者が自分の時間を持ってない
5. 経済的な負担が大きい
6. 支援者の代わりにする人がいない
7. 支援のことで相談できる人がいない
8. その他()
9. 特にない



問13-2 (問13-1 (問13-1をお答えの方へ)

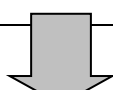
あなたの支援をおもにしているのはどなたですか。(1つに○)

- | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 配偶者 2. 母 3. 父 4. 子ども 5. 子どもの配偶者 6. 兄弟・姉妹 7. 祖父母 8. その他の家族・親族 | <ol style="list-style-type: none"> 9. ホームヘルパー 10. 友人・知人・仲間 11. ボランティア 12. グループホームや施設などの職員 13. 近所の人 14. その他() |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

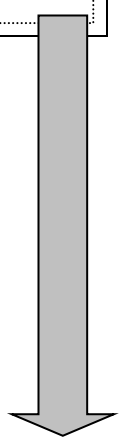


問13-3 (「1」～「8」のいずれかをお答えの方へ) 支援をしている方は何歳ですか。(1つに○)

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1. 20歳未満 | 4. 40歳代 | 7. 70歳代 |
| 2. 20歳代 | 5. 50歳代 | 8. 80歳以上 |
| 3. 30歳代 | 6. 60歳代 | |



問13-4へ



問14へ

問13-4 (問13-3をお答えの方へ)【おもに支援をしているご家族、ご親族に
 おうかがいします】支援をしている方がお困りのことは何ですか。
 (あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 支援の方法がわからない、難しい | 7. 出費がかさむ |
| 2. 支援に十分な時間がさけない | 8. 精神的な負担が大きい |
| 3. 自分の時間が持てない | 9. 自分が高齢等により支援 |
| 4. 家族や自分の就労に影響がある | できなくなる不安がある |
| 5. 腰痛など身体的な負担が大きい | 10. 自分の健康状態がよくない |
| 6. 睡眠時間が十分にとれない | 11. その他 () |

→次は問14へ

………福祉サービスの利用についてうかがいます………

問14 現在、障害者総合支援法に基づいた障害福祉サービス等が行われていますが、困
 っていることや心配なことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 制度のしくみがわからない |
| 2. 専門用語がわからない |
| 3. どのサービス提供事業者を選んだらよいかわからない |
| 4. サービス提供事業者が少ない |
| 5. サービス利用の手続きがめんどろになった |
| 6. 事業者との契約がむずかしい |
| 7. サービス利用の経済的負担が重くなった |
| 8. 利用できるサービス量が少ない |
| 9. 利用したいサービスの種類がない |
| 10. これまで受けていたサービス等が今後も同じように受けられるか心配 |
| 11. サービス利用などについて相談相手がいない |
| 12. その他 () |
| 13. 特にない |

問15 障害者総合支援法にもとづいて行われているおもな障害福祉サービス等は次のような内容になっています。あなたが、今後利用したいと思うものはありますか。現在利用しているかどうかとは関係なく、利用したいものがあればそのサービス等の番号（(1)～(15)）を、次のページの下段の回答らんに、利用したい時期もあわせてお答えください。（※なお、現在受けているサービス等の内容については、市が発行している受給者証をご確認ください。）

訪問系サービス

ホームヘルパーが自宅等を訪問するなどして提供されるサービスです。

(1) 居宅介護（ホームヘルプ）～自宅で掃除・洗濯・買い物などの支援をしたり、入浴や排せつ、食事などの介助をします。

(2) 重度訪問介護～重度の障害があり常に支援が必要な方に、自宅で入浴や排せつ、食事などの介助や外出時の移動の補助をします。

(3) 同行援護～視覚障害により、移動に著しい困難を有する方に対し、移動時及びそれに伴う外出先において、必要な視覚的情報の提供や移動の援護、排せつ・食事等の介護その他外出する際に必要となる援助を行います。

(4) 行動援護～知的障害や精神障害により行動が困難で常に支援が必要な方に、行動するとき必要な支援や外出時の移動の補助などをします。

(5) 重度障害者等包括支援～常に支援が必要な方のなかでも介助が必要な程度が非常に高い方には、居宅介護などの障害福祉サービスを包括的に提供します。

日中活動系サービス

施設等で障害のある方の昼間の活動を支援するサービスです。

(6) 療養介護～医療の必要な障害者で常に介護が必要な方に、医療機関で機能訓練や療養上の管理、看護、介護や日常生活の世話をします。

(7) 生活介護～常に支援が必要な方に、施設で入浴や排せつ、食事の支援や創作的活動などの機会を提供します。

(8) 自立訓練（機能訓練・生活訓練）～自立した日常生活や社会生活ができるよう、一定の期間、身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を行います。

(9) 短期入所（ショートステイ）～自宅で介護を行う方が病気などの場合、短期間、施設へ入所できます。

(10) 就労移行支援～一般の企業等で就労を希望する方に、一定の期間、就労に必要な知識や能力の向上のための訓練をします。

(11) 就労継続支援～一般の企業等で働くことが困難な方に、就労の機会や生産活動その他の活動の機会の提供、知識や能力の向上のための訓練を行います。

きよじゆうけい
居住系サービス

にゆうしよせつとう ていきよう す ば
入所施設等で提供される、住まいの場におけるサービスです。

きようどうせいかつえんじよ
(12) 共同生活援助(グループホーム) ~ 共同生活を営む住居において、相談や日常生活上
えんじよ
の援助を行います。

しせつにゆうしよしえん しせつ にゆうしよ かた にゆうよく はい しょくじ かいじよ おこな
(13) 施設入所支援 ~ 施設に入所している方に、入浴や排せつ、食事の介助などを行います。

そうだんしえん
相談支援

けいかくそうだんしえん しょうがいふくし りようしゃ てきせつ りよう しょうがい
(14) 計画相談支援 ~ 障害福祉サービス利用者が適切にサービスを利用できるよう、障害のあ
かた せいかつじようきょうなど かんあん とうりようけいかく さくせい りよう かん
る方の生活状況等を勘案し、サービス等利用計画を作成し、利用に関する
ちようせいとう おこな
調整等を行います。

ちいきそうだんしえん しせつ びやういん ちようきにゆうしよ にゆういん かた ちいき せいかつ いこう
(15) 地域相談支援 ~ 施設や病院に長期入所・入院していた方が地域での生活に移行するため
じゆうきよ かくほ しんせいかつ じゆんびとう しえん おこな ちいきいこうしえん
に、住居の確保や新生活の準備等について支援を行う「地域移行支援」と、
きたく ひとりぐ かに たい やかんとく ふく きんきゆうじ れんらく
居宅で一人暮らしをしている方に対し、夜間等も含む緊急時における連絡、
そうだんとう おこな ちいきていちゃくしえん
相談等のサポートを行う「地域定着支援」があります。

かいとう こんごりよう とう
《回答らん》 … 今後利用したいサービス等

【サービス等の番号】 ()
・利用したい時期 (1つに○) → ア. 今すぐ イ. 生活環境が変化したら ウ. 体調が変化したら

【サービス等の番号】 ()
・利用したい時期 (1つに○) → ア. 今すぐ イ. 生活環境が変化したら ウ. 体調が変化したら

【サービス等の番号】 ()
・利用したい時期 (1つに○) → ア. 今すぐ イ. 生活環境が変化したら ウ. 体調が変化したら

【サービス等の番号】 ()
・利用したい時期 (1つに○) → ア. 今すぐ イ. 生活環境が変化したら ウ. 体調が変化したら

問16 児童福祉法に基づいて行われているおもなサービス等は以下のような内容になっています。あなたが、今後利用したいと思うものはありますか。現在利用しているかどうかとは関係なく、利用したいものがあればそのサービス等の番号（(1)～(5)）を、後の回答らんに、利用したい時期もあわせてお答えください。（※なお、現在受けているサービス等の内容については、市が発行している受給者証をご確認ください。）

しょうがいじつうしよしえん
障害児通所支援

- (1) 児童発達支援～未就学児の日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等を行います。
- (2) 医療型児童発達支援～肢体不自由児につき、医療型児童発達支援センターや医療機関等に通り、児童発達支援のサービスや治療を行います。
- (3) 放課後等デイサービス～障害児が施設に通い、日常生活の基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練などを受けられます。
- (4) 保育所等訪問支援～保育所等において、集団生活への適応のための専門的な支援を行います。

しょうがいじそうだんしえん
障害児相談支援

- (5) 障害児相談支援～児童福祉法に基づく障害児の通所サービスを利用する場合、障害児の状況を勘案しながら障害児支援利用計画を作成し、適切な利用ができるよう、調整等を行います。

《回答らん》…今後利用したいサービス等

【サービス等の番号】（ ）
・利用したい時期（1つに○） → ア. 今すぐ イ. 生活環境が変化したら ウ. 体調が変化したら

【サービス等の番号】（ ）
・利用したい時期（1つに○） → ア. 今すぐ イ. 生活環境が変化したら ウ. 体調が変化したら

問17 問15・16 (全国共通の福祉サービス等) のほかに、東村山市では下記の枠内に示すサービスを実施しています。このうち、現在利用しているものおよび今後利用したいと思うものを選び、それぞれの回答欄に番号を記入してください。

1. 意思疎通支援事業～手話通訳者・要約筆記者を派遣します。
2. 移動支援事業～外出時の円滑な移動を支援します。
3. 日常生活用具の給付事業～補装具以外の機器で、日常生活を手助けする用具の給付を行います。
4. 地域活動支援センター～創作的な活動や生産活動、社会との交流促進など多様な活動の場を設けます。
5. 訪問入浴サービス事業～居宅へ巡回入浴車を派遣し、入浴サービスを提供します。
6. 自動車運転教習費補助・自動車改造費助成事業～自動車運転免許の取得、自動車の改造に要する費用の一部を助成します。
7. 日中一時支援事業～介護者の疾病その他の理由により支援を受けることが困難になった障害のある方に、日中、一時的に施設等を利用した支援を行います。
8. その他(サービスの内容:)
9. 特にない

{ げんざいりよう 現在利用しているサービス こんごりよう 今後利用したいサービス	

* 記入例 *

2、3、7

……………^{にちゆう す かた}日中の過ごし方についてうかがいます……………

とい 問18 あなたは、^{へいじつ ひるま}平日の昼間は、おもにどこで^{なに}(何を)して^す過ごしていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|
| 1. ^{ようちえん ほいくえん がっこう しょうがいじつうしよしせつ} 幼稚園、保育園、学校や障害児通所施設などに通っている | → ^{つぎ とい} 次は問18-1へ |
| 2. ^{はたら} 働いている(作業所など「福祉的就労」の場も含む) | → ^{つぎ とい} 次は問18-2へ |
| 3. ^{しせつ にゆうしよ} 施設に入所している | } ^{つぎ とい} 次は問18-3へ |
| 4. ^{しせつ かよ くんれん しえん う} 施設に通って訓練や支援を受けている | |
| 5. ^{びやういん にゆういん} 病院に入院している | |
| 6. ^{じたく せいかつ} 自宅で生活をしている | |
| 7. ^{かつどう} サークル活動やボランティアなどをしている | |
| 8. その他() | |

とい 問18-1 (問18で「1」とお答えの方へ)

^{つうえん つうがく こま}通園・通学していて困ることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------------------------------------------------|
| 1. ^{つ そ かよ} 付き添いがいないと通えない |
| 2. ^{かよ こうつうじこ しんぱい} ひとりで通えるが、交通事故などが心配 |
| 3. ^{がっこうとう せつび しょうがいしゃ りよう じゅうぶんはいりよ} 学校等の設備が障害者の利用に十分配慮されていない |
| 4. ^{しょうがい こ いっしょ まな} 障害のない子どもと一緒に学べない |
| 5. ^{せんせい りかい はいりよ た} 先生の理解や配慮が足りない |
| 6. ^{まわ こ しょうがい りかい} 周りの子どもたちに障害が理解されない |
| 7. ^{こうりゅうきょういく ないよう た} 交流教育の内容がもの足りない |
| 8. その他() |
| 9. ^{とく こま} 特に困っていることはない |

→^{つぎ とい}次は問19へ

問18-2 (問18で「2」とお答えの方へ)

仕事(福祉的就労を含む)をする上で不安や不満はありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 収入が少ない | 8. トイレなどの設備が使いにくい |
| 2. 仕事がむずかしい | 9. 昇給や昇進が平等でない |
| 3. 仕事がきつい | 10. 通勤が大変 |
| 4. 仕事が少ない | 11. 障害への理解がない |
| 5. 自分に合った内容の仕事がない | 12. 相談相手がいない |
| 6. 職場の人間関係がむずかしい | 13. その他() |
| 7. 職場での身分が不安定 | 14. 特に不安や不満はない |

→次は問19へ

問18-3 (問18で「3」～「8」とお答えの方へ)

あなたが働いていない(働けない)理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-------------|
| 1. 高齢のため | 5. 通勤が困難なため |
| 2. 施設に入所しているため | 6. 育児のため |
| 3. 障害や病気など健康上の理由 | 7. 特に理由はない |
| 4. 自分の障害の状況に合った仕事がないため | 8. その他() |

→次は問19へ

問19 あなたは将来、どのような暮らしをしたいですか。(1つに○)

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| 1. 現在の家族と一緒に暮らしたい | 6. 障害者の入所施設で暮らしたい |
| 2. 結婚して家庭をつくりたい | 7. その他() |
| 3. ひとりで暮らしたい | |
| 4. 友人や仲間と一緒に暮らしたい | 8. わからない |
| 5. 同じ障害のある人と、グループホームなどで暮らしたい | |

問20 あなたが問19で選んだ生活をしようとするとき、問題になることはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 生活を支援してくれる人がいない | 6. 家族が反対する |
| 2. 一緒に住む仲間がいない | 7. その他(|
| 3. 住宅が見つからない |) |
| 4. 収入が十分でない | 8. 特に問題はない |
| 5. 入所できる施設等が見つからない | |

…………… 外出や活動についてうかがいます……………

問21 あなたは外出するときに困ることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| 1. 駅や建物に階段や段差が多い | 11. 歩道上に障害物が多い |
| 2. エスカレーターやエレベーターがない・少ない | 12. 出かけたときに支援してくれる人がいない |
| 3. 障害者用のトイレが少ない・使いにくい | 13. 緊急時など意思の疎通がむずかしい |
| 4. 駐車場がない・少ない | 14. 周りの人からの偏見や差別がある |
| 5. 駅などの設備が配慮されていない | 15. 障害があることに気づいてもらえず、配慮してもらえない |
| 6. 駅などで切符が買えない | 16. その他(|
| 7. 利用できる交通機関が近くにない |) |
| 8. 電車・バスの乗り降りが困難 | 17. 特に困ることはない |
| 9. 歩道が少ない・狭い | 18. (ほとんど)外出しないので |
| 10. 段差や傾斜、路面のでこぼこが多い | わからない |

問22 あなたが、趣味や学習、スポーツなどの活動をするときに困ること、また活動を行っていない理由はどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 施設や設備が障害者に配慮されていない
2. 障害者が参加できる講座・イベント等が少ない
3. 障害のない大勢の人たちと一緒に活動することに気が引ける
4. 介助者がいない、介助者に気を遣う
5. 一緒に参加する友人、仲間がいない
6. 活動のための情報が少ない
7. 忙しくて時間がない
8. 経済的な余裕がない
9. その他()
10. 興味がないので参加しない
11. 特にない

問23 あなたは、ボランティア活動をしていますか。また、してみたいと思いますか。
(1つに○)

1. 現在ボランティア活動に参加しており、今後も参加したい
2. 現在ボランティア活動に参加しているが、今後はやめたい
3. 現在はボランティア活動に参加していないが、興味・関心はある
4. 現在はボランティア活動に参加していないが、今後は参加してみたい
5. 障害や病気のために参加できない
6. その他()
7. わからない

問23-1 (問23で「3」または「4」とお答えの方へ) どのようなボランティア活動をしたと考えていますか。(3つまでに○)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 子どもの世話や子育て支援 | 6. 自然・環境保護に関する活動 |
| 2. 障害のある人の援助 | 7. スポーツや文化関係の活動 |
| 3. 高齢者の支援 | 8. まちづくり関係の活動 |
| 4. 青少年関係の活動 | 9. その他() |
| 5. 健康づくりの活動 | |

…………… コミュニティ（^{ちいき}地域）についてうかがいます……………

問24 あなたは、^{きんじよ}近所や^{ちいき}地域の方とどの程度^{ていど}のつきあい方^{かた}をしていますか。（1つに○）

1. ^{そうだん}相談し、^{たす}助け合える人^{ひと}がいる
2. ^{せけんばなし}世間話をする程度^{ていど}の人^{ひと}はいる
3. ^{あいさつ}あいさつする程度^{ていど}の人^{ひと}はいる
4. ^{きんじよ}ほとんど近所づきあいはない
5. その他（^た)

問25 障害^{しょうがい}の有無^{うむ}にかかわらずお互い^{たが}に理解^{りかい}しあい、共に^{とも}生きる社会^いをつくっていくため^{しゃかい}には、どのようなこと^{ひつよう}が必要^{おも}だと思^{おも}いますか。（3つまでに○）

1. ^{しょうがい}障害のある人^{かた}とない人^{かた}が交流^{こうりゆう}する機会^{きかい}を設^{もう}ける
2. ^{しょうがい}障害や^{しょうがいしゃ}障害者への理解^{りかい}を深^{ふか}められるよう、^{じょうほうていきょう}情報提供^{じゅうじつ}を充^{じゅうじつ}実^{じゅうじつ}させる
3. ^{がっこうきょういく}学校教育^{なか}の中で、^{しょうがい}障害や^{ふくし}福祉^{かん}に関する^{がくしゅう}学習^{じゅうじつ}を充^{じゅうじつ}実^{じゅうじつ}させる
4. ^{つうじょうがっきゅう}通常学級^{ざいせき}に在籍^{じどう}している児童^{せいと}・生徒^{こうりゅうきょういく}との交流^{じゅうじつ}教育^{じゅうじつ}を充^{じゅうじつ}実^{じゅうじつ}させる
5. ^{しょうがいしゃ}障害者への^{かつどう}ボランティア^{じゅうじつ}活動を充^{じゅうじつ}実^{じゅうじつ}させる
6. ^{しょうがいしゃ}障害者が^{かつどう}さまざまな^{さんか}活動^{まわ}に参加^{ひと}できるよう^{きょうりよく}周り^{まわ}の人^{ひと}が協^{きょうりよく}力^{きょうりよく}する
7. ^{しょうがいしゃ}障害者が^{がいしゅつ}外出^{がいしゅつ}しやすいよう、^{がいしゅつ}外出^{しえん}の支^{じゅうじつ}援^{じゅうじつ}を充^{じゅうじつ}実^{じゅうじつ}させる
8. ^{たてもの}建物^{せつび}・設^{しょうがいしゃ}備^{りよう}などが^{しょうがいしゃ}障害者^{りよう}にも^{かいぜん}利用^{かいぜん}しやすいよう^{かいぜん}改^{かいぜん}善^{かいぜん}する
9. ^{しょうがい}障害の^{じょうきょう}状^{おう}況^{はたら}に応じて^{しよくば}働^{しゅうろうかんきょう}けるよう、^{かいぜん}職場^{かいぜん}の就^{かいぜん}労^{かいぜん}環^{かいぜん}境^{かいぜん}を改^{かいぜん}善^{かいぜん}する
10. その他（^た)
11. わからない

さいがいたいさく
……… 災害対策についてうかがいます ……

とい 問26 あなたは、災害時にひとりで避難（または対処）できますか。（1つに○）

1. できる →次は問27へ
2. できない

とい 問26-1 (問26で「2」とお答えの方へ)

市では現在、支援が必要な高齢者や障害のある方などが行政機関等にあらかじめ登録しておき、災害発生時等に地域の中で支援が行われるしくみ（避難行動要支援者名簿）をつくって運営していますが、あなたはこれを利用（登録）したいと思いませんか。（1つに○）

1. すでに利用している
2. ぜひ利用したい
3. 個人情報の問題は気にはなるが、命・安全には代えられないので利用したい
4. 登録するとプライバシーが守れないと思うので利用したくない
5. ほかに支援してもらえそうな手段があると思うので利用したくない
6. わからない
7. その他（ ）

つぎ とい
→次は問27へ

とい 問27 災害に備えてどのようなことが必要だと思いませんか。（3つまでに○）

1. 障害者のための避難訓練の実施
2. 災害時の心得や地震等に関する知識の普及
3. 地域ぐるみの協力体制の強化
4. 障害者の避難への手助け
5. 避難先での治療体制の整備
6. 障害の特性ごとに対応した安心できる避難場所の整備
7. 障害者への災害情報等の伝達
8. 災害時対応マニュアルの整備
9. その他（ ）
10. 特にない
11. わからない

しょうがいしゃしやくぜんぱん
……障害者施策全般についてうかがいます……

とい 問28 あなたは、しょうがいふくしとう ひごろ せいかつ ひつよう じょうほう あつ なや
あなたは、障害福祉サービス等や日頃の生活について必要な情報を集めたり、悩み
こと しょうだん こま
事などを相談するときに、困ることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. どこに問とい合あわせたらよいかわからない
2. 身近な場みちか ばに相談しょうだんするところがない
3. 電話でんわやFAXつかを使って情報じょうほう収集しゅうしゅうや相談しょうだんをするための体制たいせいが不十分ふじゅうぶんである
4. インターネットつかを使って情報じょうほう収集しゅうしゅうや相談しょうだんをするための体制たいせいが不十分ふじゅうぶんである
5. 点字版てんじばんや録音ろくおんテープなどによる情報じょうほう提供ていきょうが少すくない
6. 相談しょうだん先さきで、周りまわの人に相談しょうだん内容ないようが聞きこえてしまう
7. その他た()
8. 家族かぞくや知人ちじんに相談しょうだんしたり、情報じょうほうを得えられるので特とくに困こまっていない

とい 問29 あなたは、せいねんこうけんせいど ぞんじ
あなたは「成年後見制度」をご存知ぞんじですか。(1つに○)

1. 知しっている
2. よく知しらないが、聞きいたことはある
3. 知しらなかつた

※「成年後見制度」は、はんだんのうりよく ふじゅうぶん せいねんしゃ にんちしょう こうれいしゃ ちてきしょうがいしゃ せいしん
しょうがいしゃなど ふうりえき こうむ かていさいばんしょ もう た こうむ かた えんじょ
障害者等しょうがいしゃなどが不利益ふうりえきを被こうむらないように家庭裁判所かていさいばんしょに申もう立てをし、その方かたを援助えんじょしてく
れる方かた(「後見人」)を付つけ、財産管理ざいさんかんりや福祉サービスふくしの利用りようなどを任まかせる制度です。

とい 問30 あなたは、まんいちじぶんじしん はんだん ばあい せいねんこうけんせいど りよう
あなたは、万まん一いち自分自身じぶんじしんでは判断はんだんができなくなった場合ばあい、「成年後見制度」を利用りようし
ざいさんかんり まか
財産管理ざいさんかんりなどを任まかせることについて、どう思おもいますか。(1つに○)

1. すでに利用りようしている
2. 任まかせてもよい
3. 一部いちぶなら任まかせてもよい
4. 任まかせたくない
5. わからない

問31 東村山市で暮らしていくうえで、市にこれから特にどのような施策に力を入れてほしいとおもいますか。(5つまでに○)

1. 障害等に関する市民の理解を深めるような啓発活動
2. 文化活動やレクリエーション活動等による地域の人々との交流
3. 情報提供と、気軽に何でも相談できるような体制の充実
4. 障害のある方の健康づくりや機能訓練の充実
5. ホームヘルプサービスなど福祉サービスの充実
6. 福祉サービスを利用できる事業所の整備
7. 作業所など福祉的就労の場の整備
8. 近隣の企業等で就労できるような職場開拓
9. 就労のための各種支援の体制づくり
10. 個性を尊重し可能性を伸ばす教育環境の充実
11. 地域の人々がお互いに支えあう体制づくりと人材育成
12. 住宅や道路・交通機関など障害のある方が暮らしやすいまちづくり
13. 災害や緊急時の対応体制の強化
14. 市内にある施設の地域活用の推進
15. 福祉サービス提供事業者の指導・評価とサービス内容の適正化・向上の促進
16. 適正な事業者を選択し契約ができるような支援体制づくり
17. 成年後見制度等、障害のある方の人権を守るためのしくみの推進
18. その他()
19. 特にない、わからない

..... ご意見をお寄せください

◎ 市の障害福祉施策その他に関するご意見、ご要望などございましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。返信用封筒に入れ、
12月〇日(〇)までに郵便ポストに投函してください。
(切手を貼る必要はありません)